

第45回全国レディース卓球大会 宮城県予選会実施要項

1. 名称 第45回全国レディース卓球大会 宮城県予選会
2. 日時 2022年4月24日(日) 13:00 試合開始予定
3. 会場 仙台市出花体育館(JR仙石線 中野栄駅徒歩10分)
仙台市宮城野区出花1丁目13-7 電話番号 022-786-3446
4. 主催 宮城県卓球協会
5. 共催 仙台市卓球協会・宮城県卓球協会レディース委員会
6. 後援 日本卓球株式会社
7. 競技種目 ①団体戦(4単1複)
②個人戦ダブルス(合計年齢別)
A: 合計年齢 60~109歳
B: 合計年齢 110~125歳
C: 合計年齢 126歳以上
D: 合計年齢 140歳以上(各々の年齢が70歳以上であること)
※年齢は2023年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
※合計年齢の多いペアが合計年齢の少ない種目への出場を認める。
8. 試合方法 団体戦・個人戦ダブルスとも申し込みチーム(組)数によりリーグ戦またはトーナメントとする。
【団体戦】
(イ) チーム編成
各チーム共、**監督1名、選手6名**を登録する。競技は6名による1ダブルス4シングルスで行う。なお、選手が監督・コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。**補欠選手がいなかったため、当日怪我等で出場できない場合は1番を不戦敗として行う。但し、2名以上の場合は棄権とする。**
(ロ) オーダー順序
- | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------|-------|------|-------|-------|
| 60歳以上 | 50歳以上 | ダブルス | 40歳以上 | 30歳以上 |
- 1) 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
2) 年齢条件を満たす場合、選手は試合毎に出場年代を変更することができる。
3) ダブルスには、年齢条件はない。
※申し込み後の監督、コーチ、選手の変更、追加は大会当日受付時まで申告し、届を作成後の速やかに提出のこと(選手の変更は2名までとする)。それ以降の変更・追加は認められない。
9. 参加資格 選手は、2022年度宮城県卓球協会選手登録者。
監督・コーチは2022年度宮城県卓球協会役員登録者。
選手が監督・コーチを兼ねる場合、選手登録と役員登録が必要です。
監督・コーチ・選手は必ず申込締切日までに登録手続きを完了してください。
選手は30歳(平成5年4月1日以前に生まれた者)以上の女性であること。
年齢は、2023年4月1日までに当該年齢に達する者であること。詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。
10. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②全試合、11ポイント5ゲームマッチで行う。
③タイムアウト制は適用しない。
11. 使用球 日本卓球株式会社 40mmホワイト(プラスチック球)
12. 参加料 団体戦1チーム 5,000円 個人ダブルス1組 3,000円
13. 参加料 参加料は当日受付の際にお支払いください。
(参加料は新型コロナウイルスの影響で大会が流動的なため、当日お支払いいただきます。)
14. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。

事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。

申込先 〒983-0838 仙台市宮城野区二の森 14-23

宮城県卓球協会 レディース委員 清野範子 宛

TEL 080-5561-1289

e-mail: yukiboo2525@yahoo.co.jp

15. 申込締切 2022年4月14日(木) 必着

16. 本大会 期日: 2022年8月**27日(土) ~ 28日(日)**

会場: 山口県防府市 防府市ソルトアリーナ防府

宮城県からの出場枠: 団体 1チーム 個人ダブルス 各1組

本大会参加料: 団体戦1チーム 20,000円

個人ダブルス1組 4,000円

(参加料は出場チーム(組)の負担となります)

※①本大会は無観客のため帯同者は認めない。②当日試合のない選手は入館できない。

17. その他 ①ゼッケンは2022年度(財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。

②競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。

公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。

③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。

④本大会無条件参加チーム(組)必ず予選会に申し込みください。但し、予選会の参加料は必要ありません。

⑤申し込みの際は、必ず参加申込用紙の控え(コピー)をお取りください。

※新型コロナウイルス(コロナウイルス)の動向により、予選会が中止になる可能性があることをご理解ください。

申込のあったチーム・組の本大会への参加を認めます。但し、各種目、複数の申し込みがあった際は、本大会代表の選出については、レディース委員会に一任させていただきます。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールのみで受付いたします。E-mail:tatsuko-ooka@able.ocn.ne.jp

注: 携帯電話・スマートフォンの場合は、tatsuiwa-3939@docomo.ne.jpからのメールを受信することが必要となります。

第45回全国レディース卓球大会参加資格

① 団体戦

- (イ) 2022度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。監督・コーチは役員登録、選手は選手登録をする。監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付けること。
- (ロ) 編成チームのメンバーは原則として同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体長の承認があれば同一都道府県内において混成クラブでのチーム編成ができる。その場合の混成チーム名はいずれかのチーム名を使用すること。新たなチーム名を使用することはできない。（宮城県卓球協会レディース委員長の承認が必要で隣接都道府県での編成は認めない。）
- (ハ) 同一クラブで、A/B/C…などに区分して予選に出場することができる。但し、代表決定後A/B/Cのチーム間で選手交換することはできない。
- (ニ) 参加年齢は30歳以上の女性とする。（監督・コーチはこの限りではない。）
年齢は、2023年（令和4年）4月1日迄に当該年齢に達しているものであること。
30歳以上 1993年（平成5年）4月1日以前に生まれた者であること。
40歳以上 1983年（昭和58年）4月1日以前に生まれた者であること。
50歳以上 1973（昭和48年）4月1日以前に生まれた者であること。
60歳以上 1963年（昭和38年）4月1日以前に生まれた者であること。
- (ホ) 参加チームは各都道府県加盟団体主催の予選会を通過したチームとし、各都道府県の代表として参加すること。予選会の方法は加盟団体に一任する。
- (ヘ) 選手は第41回全日本クラブ卓球選手権大会（2022年度）と本大会に重複出場することはできない。（但し、予選会は除く）
- (ト) 監督、コーチ、選手の変更、追加は、監督会議の終了までに届を提出する（選手変更は2名までとする）。監督会議後の変更は認められない。なお予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。
- (チ) 前年度ベスト8のチーム、チーム構成に前年度出場選手4名を含めることを条件に推薦出場できる。
***宮城県関係チーム該当なし。**

② 個人戦

- (イ) 上記団体戦資格に準ずる。但し、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者（登録者）は出場できない。
- (ハ) 第41回 全日本クラブ卓球選手権大会と本大会に重複しての出場はできない。
（但し、予選会は除く）
- (ニ) 前年度各種目のベスト4は該当する合計年齢の種目に無条件出場することができる。
- (ホ) 外国籍の選手はペアの内、1名のみとする。